

第32回
躍動するこども会
作文コンクール

受賞作品集

大東市こども会育成連絡協議会

第32回躍動するこども会作文コンクール 受賞者

賞	題 名	氏 名	学年	こども会・学校
大東市長賞（最優秀作品）	あきらめず挑戦	鈴木 七海	6	住道北小学校区
教育長賞	三年半の成長	窪木 千咲	中3	D)深野中
市こ連会長賞	つのべ子どもかいソフトボール	間 雄太郎	1	明美の里
大東中央ロータリークラブ賞	古紙回しゅうとクリスマス会	沖 知那	2	川中新町
大東ライオンズクラブ賞	私の気持ちを変えてくれた たくさんの出会い	川上 輝	6	住道北小学校区
大東市青少年協会賞	最上期生になって	谷山 明日香	中2	D)四條畷学園中
一般社団法人大東青年会議所賞	思いやりの心を忘れずに	岩橋 結梨	中1	D)谷川中
入 選	たのしいこども会	松尾 凧	2	新田
	はじめて行ってドキドキキャンプ	中井 遥陽	2	住道北小学校区
	また行きたいひらパー	川上 陽	3	住道北小学校区
	不安だった八月十三日	平松 琴子	5	J)四条北小
	リーダーへの第一歩	中村 綾那	5	J)氷野小
	DAC8月例会	小田垣 紗瑛	中1	D)深野中
	大好きな仲間たち	伊藤 めぐみ	中2	D)南郷中

J)はジュニアリーダー講習会

D)は大東アドベンチャークラブ

【応募作品】

総 数 141点

低学年 18点

高学年 10点

J L 56点（小学5年生）

DAC 57点（小学6年生 27点、中学生 30点）

【審査委員】（敬称略）

大東中央ロータリークラブ

大東ライオンズクラブ

認定NPO法人 大東市青少年協会

一般社団法人 大東青年会議所

大東市こども会育成連絡協議会

青少年奉仕委員長

会 長

理事長

理事長

会 長

副会長

副会長

副会長

書 記

会 計

文化部長

総務部長

体育部長

岩本 静江 様

大東 昌彦 様

川崎 果林 様

田中 恒成 様

大西 泰治

山崎 明

井出上 一夫

参鍋 久見夫

川上 清美

鈴木 正美

岡 芳美

福永 明日香

西村 恵理

※審査委員は、一次審査（令和7年1月30日）

二次審査（令和7年2月5日）を行い、受賞者を決定いたしました。

大東市長賞

あきらめず挑戦

住北小校区こども会 住道北小学校 6年生 鈴木 七海

7月26日、この日は野村さんと下地さんと川上さんの4人でひらパーに行きました。まず、住道駅から京橋まで行き、そこからはのりかえをして枚方まで行きました。その後、ひらパーが開園して、フリーパスを買い、乗り物へ乗る時のことでした。

「急流すべり行く？ どうする!？」

と最初は楽しみにしていたけど、いざそこへ行くと少し不安でした。時間かせぎのためにだだをこねていました。でも結局行くことになって自分のばんになりました。

『あー怖いなー。』

と思うばかりで、気が付けばもう上に上がっていつていました。本番の前の練習が終わった時

「あーってさけんたら怖くないで!。」

といってくれました。がんばろうと思い、いよいよ本番。ザーっと下へ下がっていき水が自分の頭にかかって恐怖心がいっきになくなって、とても楽しいと思えました。その後も3人で急流すべりに行きました。とても楽しかったです。他にぐるぐる王とかにも沢山乗れてよかったです。

6年生で最後のひらパーだったのであきらめず挑戦できてよかったです。あきらめず挑戦することは、ぜったいできないと思うのではなく、やってみようという挑戦が大切だと思いました。これからもむずかしいことでも、あきらめず挑戦したいです。積極的に、子ども会の活動にとりくみ、人生をかえてみましょう。

教 育 長 賞

三年半の成長

D A C 深野中学校 3年生 窪木 千咲

私は今回の8月例会で大東アドベンチャークラブを引退しました。私はD A Cですごした三年半でたくさん成長することができました。

まず1つ目の成長はたくさん知識がついたことです。私が小学6年生の時にD A Cに入ったときは、自炊の仕方など何も知らずに入りました。最初は何も知らなかったけれど、上期生や先輩たちがたくさんのことを教えてくれました。例えば、火のおこし方やテントのたて方などを教えてくれました。先輩たちがたくさん教えてくれたおかげで、私は今では後輩たちに教えることができています。私は本当にD A Cに入って、いろんなことを知れてよかったです。

2つ目の成長はみんなで協力することができるようになったことです。私は、元々はマイペースなタイプでしたが、D A Cに入って協力することができるようになりました。D A Cでは班で協力して、自炊やゲームをしたり、同期のみんなとプログラムが成功するよう協力したりしました。時にはお互いの意見がぶつかったり、意見を実現させることができなかつたりもしました。でも、それもうまくいかないこともあるという厳しさを知ることができました。私は、D A Cでみんなと協力して楽しむことができてよかったです。

3つ目の成長は優しさを学んだことです。私がD A Cに入ったばかりの頃は不安だったけど上期生が話しかけてくれたり、助けてくれて本当にうれしかったです。私もこんな上期生になりたいと思いました。上期生になったときは、下期生を助けたりしました。私はD A Cで困っている人を助けたりなど優しさを学ぶことができました。

私はD A Cに入って三年半、たくさん成長できました。それは、同期や担当者、先輩、後輩のおかげだと思います。私はまだみんなとキャンプをしたい気持ちはありますが、引退することに悔いはないです。

市こ連会長賞

つのベ子どもかいソフトボール

明美の里こども会 四条北小学校 1年生 間 雄太郎

ぼくは、7月からつのベ子どもかいのソフトボールに入っています。なん
で入ろうとおもったかという、学校のはんとうこうでいっしょの5年生の
千かぜくんがさそってくれたからです。6月にふこの小学校でたいけんにい
きました。ぼくは、はじめてグローブをはめさせてもらったり、バットをふ
らせてもらったりしました。そこでおにいちゃんとおねえちゃんのスイング
がブンブンとなっていて、ぼくもそんなふうになりたいとおもいました。

7月に本かくてきにソフトをはじめました。ぼくのせばんごうは、14ばん
です。いっしょに入ったのは、3年生の山口おうのすけくんとあかねちゃん
です。なつのれんしゅうは、ねっちゅうしょうになりそうだったけど、大き
なすいとうを2本もってきて、がぶがぶのんでがんばりました。でもたまに
は、おちやがなくなって「ママ！おちや2本なくなったから、いえにもどっ
ておちやもう1かい入れてきて。」といいました。なつは、あついけどたの
しく休まずにいきました。れんしゅうをつづけてゴロをとるのがうまくなり
ました。バットはまだうてません。

11月24日に4年生までのしあいがひの小学校でありました。3しあいのう
ち1しあいにてることができました。バッターのときは、空ぶり三しんにな
りました。しゅびでは、レフトをまもりました。でも、センターのおうのす
けくんとぼくは、ボールのとりあいでけんかをしました。かわ田かんとくに、
けんかをするとおこられました。チームだからなかよくしようといわれま
した。ぼくは、かんとくのいうとおりになろうとおもいました。そしたらつ
よくなれるかもしれません。だから人のはなしをきいてたくさんれんしゅう
をしようとおもいます。

しょうらいは、6年生のキャプテンみたいになりたいです。このまえ石田
はいでまけちゃいました。でも、9+ぼくがキャプテンになるとときには、ゆ
うしょうしたいです。やきゅうをつづけてはんしんタイガースのせんしゅに
なりたいです。

大東中央ロータリークラブ賞

古紙回しゅうとクリスマス会

川中新町こども会 住道南小学校 2年生 沖 知那

わたしは、まいつき1回、朝に8時30分から、こども会の古紙回しゅうを
てつだっています。いつもねむたいなと思いつながらがんばっています。古紙
回しゅうがおわるとジュースのごほうびがあります。おかあさんがいつも古
紙回しゅうでがんばったお金をつかってこども会のクリスマス会をするから
がんばりなさいといわれます。

それで、このお金をつかってクリスマス会をしました。クリスマス会でひ
ろうしてくれた先生は、からあげくんと、グラタンくんと、かるたちゃんが
いっぱいゲームをしてくれました。カレーゲームをしました。そのゲームで
わたしのチームが一番になりました。じゃんけんゲームでも一番になりました。

楽しかったです。

つぎは、かるた大会、もちつき大会、ボーリング大会があります。楽しみ
です。

大東ライオンズクラブ賞

私の気持ちを変えてくれたたくさんの出会い

住北小校区こども会 住道北小学校 6年生 川上 輝

7月の暑い日、夏休みに入ってから私は、友達の七海、翔平と野村のおっちゃんにひらかたパークについていってもらいました。

みんなでひらパーには何回もきていて、ひさしぶりだけどとても楽しみにしていました。私たちは遊園地に遊びに行くので、暑くて夏休みだったので、みんなプールに行っていて乗り物はとってもすいていました。

私はジェットコースターや絶きよう系がとても苦手で二人にのろうと言われてもいっしょにのれませんでした。一番のりたくなかったのは、きゅう流すべりで、さいしょに二人がのっているのを見たけど、見ただけでこわくなり、せっかくきたのにもうしわけないなと思いました。でも、二人がおわったあとに、七海が、「むっちゃおもしろかった！あかりものろう！」と何回も言われて、どうしようと思いながら目にはいったのはてんとう虫のジェットコースターです。私はそれを見て、少しだけそれならのれるかと思いました。けっきょくのることになって、私は心臓がとびでそうなほどこわくてドキドキしました。一番こわい所は下だるところです。そこにきたしゅんかんさけんでしまいました。おわったあと、とってもこわかったけど、「あれ、いがいにおもしろいかも！」と思って、次は一番こわかったきゅう流すべりにいきました。とってもこわかったけど、二人のおかげで、なんだか楽しい気分になってきて、最後はワニのジェットコースターを5回のったくらい、ジェットコースターがこわいという気持ちもなくなって、とってもたのしかったです。ほかに、ブランコにのっていたとき、外国人の人がしゃべりかけてくれて、もっともっと楽しくなってきました。

このように、二人の友達のおかげで、ジェットコースターにもものれるようになったし、暑い中つれてきてくれて、まっいてくれたおっちゃんにも感謝です。ひらパーでは、たくさんの出会いがありました。

大東市青少年協会賞

最上期生になって

D A C 四條畷学園中学校 2年生 谷山 明日花

私は大東アドベンチャークラブの8月例会で2泊3日のキャンプに行きました。

その中で特に印象に残ったのが、リーダーが引退するセレモニーです。リーダーがD A Cでの想いを語ってくれて「私も来年引退しちゃうんだな」、「来年みんなにどんなことを伝えようかな」と心の中で考えていました。

最後の「日のあたる道」をみんなで歌った時には「リーダーが引退して最上期生になるんだな」、「さびしい」など文字や言葉では表せないけど、いろいろあって泣いてしまいました。でもそれと同時に、「最上期生になるからこそ、先輩たちが今までやってきたようにがんばってD A Cを盛り上げて、なじめていない子も仲良くなれるようにがんばってやっていこう」と思いました。

儀式もやりました。一番下のフレッシュが真のD A Cっ子になるための式です。はずかしくてもやらないといけません。これをのりこえたフレッシュは真のD A Cっ子になれたと思います。

会長選挙をしました。私たち50期生の会長副会長選挙です。私は立こうほをしなかったのですが、沢山の同期たちが立こうほをしていました。誰がなってもおかしくないぐらい素敵な人たちで、私は投票をすごくなやめました。結果的におちちゃった人たちも、おめでとうと祝っていてすごく良い仲間たちをもったなあ、と思いました。

この機をきっかけに「このD A Cをみんなで引っばっていこう、後悔のない1年をおくろう」と思うようになりました。

これからは最上期生としてがんばっていきたいと思います。

一般社団法人大東青年会議所賞

思いやりの心を忘れずに

D A C 谷川中学校 1 年生 岩橋 結梨

「思いやり」というのはすぐに行動に移せることではありません。いつでもみんなに優しくいている人にしかないものなのです。

まさに、おっちゃん「思いやりの心」をもっていると思います。
夏休みに入り、おっちゃんに友達とプールに連れて行ってもらった日に、とても実感しました。誰よりも周りを見て行動しているし、お昼ご飯の時には「もう少したったらお店が混んでくるから今行こか」など優しく接してくれていました。また、晩ご飯も私達が食べたいものを優先してくれました。

こんなに優しいおっちゃんを見て、私も将来優しい大人になっておっちゃんに恩返しできるようになりたいと思いました。私は「思いやりの心」と「おっちゃんへの感謝の気持ち」を忘れずに、日々努力しようと思います。

入 選

たのしいこども会

新田こども会 諸福小学校 2年生 松尾 凧

わたしは、2年生からこども会に入りました。なかでもたのしかったことはキャンプでした。花火をしたりキャンドル作りをしました。みんなで作って、食べたカレーはおいしかったです。あつい中の山のぼりは、みんながいたからがんばれました。来年も楽しみです。

かべしんぶんを、作ったことも楽しかったです。しょうももらえてうれしかったです。

クリスマス会では、リーダーさんにクイズやあそんでもらえてうれしかったです。

はいひんかいしゅうもがんばっています。ちいきの人に、「ありがとう」と言ってもらえた時は、うれしかったです。

ドッジボール大会も、さんかしました。はじめてちがう学校の子たちと、しあいをしました。とてもつよくて、びっくりしました。まけてくやしかったけれど、たのしかったです。

さんかできなかったイベントが、いくつかあったので、来年はさんかしたいと、おもいました。わたしは、こども会に入って、楽しくすごしています。もっと、たくさんおともだちが、入ってきてくれたらいいのになと思っています。

入 選

はじめて行ってドキドキキャンプ

住北小校区こども会 住道北小学校 2年生 中井 遥陽

サマーキャンプにはじめて行ってどうしたらいいかわからなかった。けど、ユーホウやみんなが教えてくれたから楽しいからまたサマーキャンプに行きたいと思いました。わたしもこんどサマーキャンプ行った時はじめて来た人に教えてあげたいです。

ユーホウはんになってよかったな～と思いましたなぜかって、ユーホウはんだったらユーホウがみんなに知らせてくれるから、カレーをつくった時、一ばんおそかったけど、やさいをしっかりとこんだからおいしかったし、みんなで力をあわせてていねいにつくったからおいしいカレーができたと思いました。

キャンプファイヤーが楽しかったです。かたづけがたいへんだったけど終わった時にすっきりして気持ちよかったです。

みんながそれぞれちがったソフトキャンドルでした。みんなちがっていたな～と思いました。みんながじこしょうかいをしてくれてとてもよくみんなの名前をおぼえられました。本当に楽しかったし、本当にユーホウはんによかったです。

らい年も行きたいです。2回目はもっといいキャンプになりそうです。つぎはおまつりキャンプに行きたいです。

入 選

また行きたいひらパー

住北小校区こども会 住道北小学校 3年生 川上 陽

夏休みの8月8日、ぼくは、友だち2人と一緒にひらかたパークへ遊びに行きました。2人と公園で遊ぶことはあったけど、遠くへのお出かけは、はじめてだったので、ワクワクしました。

ぼくい外はジェットコースターが苦手だったので、3人でのれるものから回りました。ぼくが思っていたよりもならんでいなかったのでおどろきました。それは、へい日だからなのと、暑かったからだと思います。

とくに思い出にのこっている事は、じゅうをうつゲームです。なぜかという、もともとてきをうったりたおしたりするゲームが好きだからです。ひらパーで1回目にこのゲームをした時は、全ぜん当たらなくてもう1回ちょうせんしたくなりました。2回目は、コツをつかんだので、たくさん当てることができました。うれしくなって、もっと当ててみたくなったので、3回目にちょうせんしました。すると2回目よりもさらに多く当てることができました。その時、ぼくは1回目むりでもあきらめずに、ちょうせんしたら、いつかはできるということを学びました。

そして、これからは、はじめてやることが全ぜんできなくても、あきらめずにさい後まで、ねばり強くがんばりつづけたと思います。

入 選

不安だった八月十三日

ＪＬ 四条北小学校 ５年生 平松 琴子

８月１２日夜、私は不安で、夜泣きました。私は不安で、「友達できるかな？」、「夜ねれるかな？」、「家族からはなれるの心配だな」と思っていました。

８月１３日、私は、友達とはなればなれになり、もっと不安になりました。けれども、キャンピィだいとうにつき、すごくソワソワしました。

８月１４日、ちょっと話す相手が出来ました。すこしなじんできました。まだすこし不安でした。

８月１５日、メンバーとも話せて、友達もでき、キャンプにもなじんできました。またいきたいと思いました。

８月１６日、かえるのがすごくいやなほどたのしいとおもいました。心の中では

「まだ帰りたくないまだいたい!!」

「みんなとはなれたくない。」

「またきたい」

「いっしゅんだったなー」と思いました。

本当に楽しい気持ちでした。ジュニアリーダーは一生に一度のたいけんだったので、すごくよかった３泊４日でした

入 選

リーダーへの第一歩

ＪＬ 氷野小学校 ５年生 中村 綾那

わたしは、よくキャンピィだいとうにきてリーダーたちといろいろ火つけやキャンプファイヤーをして楽しんでいます。そんな私は、今回「ジュニアリーダー」に入り３泊４日のキャンプに参加しました。今からその思い出をしようかします。

まず、１日目は、はじめての山登り、最初は、のぼりきれるか心配だったけど、はんのみんなではげましあいながらのぼりきることができたからうれしかったです。

２日目、大放水では、リーダーたちと水をかけ合ったりしてとても楽しかったです。また、夜のナイトハイクでは、はんのみんなでちょうじょうまで、のぼりきることができて、やけいがとてもきれいでした。

３日目、スタンプ発表会では最初は、ちょっといやだなと思ったけれど、やってみるとみんな笑っていてとても楽しかったです。

４日目、キャンプ最終日、みんなで楽しかったことをしゃべりました。大放水やナイトハイク、キャンプファイヤーにスタンプ発表会、全部楽しかったです。

リーダーたちが私たちを少しでも楽しませようとしてくれたことがとてもうれしかったです。来年、６年生から入れるＤＡＣにも入ってりっぱなリーダーになりたいです。

入 選

DAC 8月例会

DAC 深野中学校 1年生 小田垣 紗瑛

私がジュニアになって思ったことは、初めて後輩ができて、やっと先輩になれるんだ！と思いました。

5月の入団式では、フレッシュは、はじめて見る人や場所で、とても緊張したとおもうけど、私も、ジュニアプログラムの司会を任せてもらった時は、とてもドキドキしたし、私なんか司会で大丈夫かな？とたくさん不安があったけれど、皆が温かく見守ってくれていて、少し緊張がほぐれたような気がしました。

いよいよ本格的に、6月例会から、フレッシュがはじめてのDACの例会がはじまり、私達も、少し久し振りに山を登ったので、とてもしんどかったですが、フレッシュがとても楽しそうで良かったなと思いました。そして、フレッシュは初めてのDACでの、泊まりのキャンプで、私自身も、来月から、リーダーが引退して、上期生になるけど、皆が楽しめるキャンプを作れるか、不安だったけれど、いざ8月例会になるとやっぱり、上期生にもなるし、しっかりとミドルを支えてあげられるようになる!!と決断しました。

そして、8月例会では、リーダーが引退して、新会長、新副会長が決まる、大事な時期だし、山登りは嫌だけど、そのしゅん間が見たいと思って、がんばって山を登りました。そして、新会長はミドルの西田はやとさんに、新副会長は、伊藤めぐみさんに決まって、私も、とても安心したし、この2人でよかったなと、安心しました。だから、もし私がリーダーになったら、絶対に、副会長になり、がんばると思いました。

そのためには、私がミドルになったら、絶対に、副会長になって、必ず、みんなが、入って良かった！、楽しかった！とおもってもらえるような、副会長になって、みんなをひっぱっていけるような副会長になりたいです。

最後に、リーダーの皆さん、4年間お疲れさまでした。高校受験がんばってください。

入 選

大好きな仲間たち

D A C 南郷中学校 2年生 伊藤 めぐみ

私は、D A C 8月例会で大きく成長しました。そして、一緒にキャンプをする仲間がもっと好きになりました。

ミドルは今回で最上期生になり、会長・副会長選挙もあるので、例会の1か月程前から気が重かったです。副会長に立候補したい気持ちは大きかったのですが、頼りないし下期生とあまり喋っていない私が投票してもらえるのかという不安と緊張がいっぱいでした。

1日目、初めてやるグループリーダーということもあり、班の子に「この班でよかった」と思ってもらえるよう頑張ろうと思いました。みんなに笑顔で話しかけることや、上山中も話すことを頑張れました。夜の上期生ミーティングがMとたまにいで歌を練習したり、明日に迫る会長選挙の話で励ましあったりして笑いあい、絆がより深まりました。

2日目、朝の会長選挙で私は最高の緊張状態でした。たまにいに「ど緊張してるやろ」と声をかけてもらったりミドル同士で笑いあったりして、気持ちが楽になりました。選挙ではずっと伝えたかった「D A Cのみんなが大好き」と、みんなへの感謝を言えました。自炊では、嬉しいことがありました。私が下期生のときのグループリーダーを思い出し、みんなに役割を振れたことで班がまとまり、役割を与えることでもっと班の子と喋れるようになりました。フレッシュもたくさん話しかけてくれて、「友達になろう」や「喋りやすい」と言ってくれてとても嬉しかったです。

晩ご飯の前にたまにいから個別で副会長になれたことを伝えられ、私は嬉しくてご飯をうまく食べられませんでした。セレモニーで決意表明をしたり、歌っているときに盛り上げたりして、これからはもっと盛り上げて黄金期を創ろうと決意しました。

副会長になったことで前に立つ機会が増えました。まだ緊張しますが、ミドルのみんなが笑顔で聞いてくれたり、上期生がフォローしてくれたりして、安心します。そんな、笑いあえるミドルや担当者、D A Cのみんなが大好きです。